

あごら

MINI (73号)
1983年5月10日発行 ¥200 千40

- 何でも言える●何でも書けるミニ雑誌〈あごらミニ〉
- 小さな〈ひろば〉=AGORA・〈あごら〉
- あなたの声を待ってます。みんなでつくる〈あごら〉

今月のなかみ

＜編集担当・あごら大阪＞

表紙のことは「女らしさ」からいずこへ……………遠藤 由美…1	座談会「らしさ」の順送り？……………3	子育て、教育についてのアンケート……………2	六月選挙が「いのちを守る」天王山……………6	地方選から……………6	△高齢化社会をよくする女性の会▽設立記念手記募集……………6	『ミニ』を読んで……………7	強姦救援センター、スタッフ募集中……………7	「のびのび文庫」に朝日ボランティア奨励金……………7	お知らせ 女のつどい・女の講座……………8
--------------------------------	---------------------	------------------------	------------------------	-------------	--------------------------------	----------------	------------------------	----------------------------	-----------------------

今回、「子育て」についてのアンケートを実施したが、将来、娘には仕事を持ってもらいたい、息子には内助を得て仕事に打ちこんでほしいとの結果を見て、考えこんでしまった。

ここ十数年、女性の職場進出は目ざましく、いくら「男は外、女は内の性分業は……」といったところで、そのパターンにはあてはまらない層が増えた。職業以外のものも含めたら、女が家事の他に何かをするのは、今日、むしろ、当り前になりつつある。娘もそうしてほしい。だが、嫁には働いてもらいたくない。相手の決まらぬうちから嫁には厳しい、というだけではあるまい。男らしさに対する信仰は何も変わっていないということだ。

有職の女性ばかりの集まりで、「夫に家事の分担を望むか」という質問に対して、手を挙げる人はわずかだという話を聞いた。なんのことはない。「男は外、女は内」から進んだつもりで、「男は外、女は内も外も」のよりしんどい状態へ移行しただけじゃないのか。その実、意識の上では、外のほうにはるかに大

「女らしさ」からいずこへ

遠藤 由美

きい価値を見出し出しているのじゃないのか。そして、女も男並みになったと喜ぶのじゃないのか。

従来、男女の関係は地位の上下でとらえられてきた。だから、長い年月と努力を要したが、「女の自立」は上昇志向として認められてきた。女も男らしさを獲得すれば、高きで平等にはなれるかもしれない。だが、男らしさは本当に素晴らしいことなのだろうか。達成に多大な比重をかけ、おのれの内面や生命との対話をなおざりにしてしまうようなことはないのか。

女らしさが見捨てられるべきなら、今の男らしさもそうであろう。大きいばかりで中味のないはりぼては、目指すに値しない。

先の訪米時に、海峡封鎖だの不沈空母だの一連の言葉を吐いた中曽根首相は、「(レーガン)大統領は男らしい方がお好きなよう……」と得意顔で言った。そう、力ずくの男性原理は戦争への道。今、この時期に、らしさの問題にこだわっている理由はここにもある。

第1回国際フェミニスト日本会議
主催 I・F・J+あごら

何をしていますか？
力を合わせて
何ができるでしょう

6月17日(金)、18日(土)、19日(日)
国立婦人教育会館 (埼玉県嵐山町)

●メインスピーチ
「避妊と中絶」

●分科会

- ①平和を求めて②女性と売春
- ③私たち自身の文化を
めざして
- ④同性愛・フェミニズム
- ⑤自衛のための健康
- ⑥法律問題 ⑦女性の精神力
- ⑧暴行と虐待
- ⑨多摩川問題 (公害など)
- ⑩雇用
- ⑪ヤンヤン・コンサート

希望者はヨガ、合気道に参加できるほか、18日夜はパーティも開かれます。会場の都合がありますので、参加希望者は今すぐにお申し込み下さい。

●参加費+宿泊費 (2泊)

6,000円

(食費は含まれていません)

●申込先 あごら事務局

03-3549014

あごら大阪

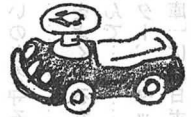
<座談会>

「らしさ」の順送り？



A	:	30	代
B	:	30	代
C	:	30	代
D	:	30	代
E	:	20	代
F	:	30	代
G	:	20	代
H	:	50	代
I	:	40	代

おもちゃ箱の中味



C 私たちは、子どもは初めから男の子らしく女の子らしく生まれてくるのじゃなくて、親とか教師とか周囲からそういうしつけをたたきこまれて次第に「らしさ」というのが出てくるんじゃないかという点から、男女の育て分けについてアンケートをとってみたんだけど。初めに職業別にサンプル数を決めたんだから、20、30代の主婦層にかたよっちゃったところがある。

A 子育て期は家にいる人が実際に多いから、いいんじゃないかしら。

C 結果は、やっぱり男女差が出ている……。

F いや、思ったほど出ていない。

C おもちゃを与える時に性別を意識したかどうかの質問では七〇%ほどの人が意識している。

A この質問はまずかった。意識して女の子にトラックを与えるのと、意識してままとを与えるのと二通りあるもの。

F でも、具体的に挙げているものをみるとやっぱり「らしく」意識しているのが圧倒的に多い。

E 親は、積木とかブロックとかの男女両用のおもちゃもかなり与えているけど、もらいものは「らしい」ものがほとんどね。

H テレビのCMもそうだけど、おもちゃ売場のコーナーが女の子用と男の子用とはつき

り分かれているでしょ。プレゼントとなると、やはり女の子には女の子のコーナーからとなってしまう。

D うちは女の子三人だけど、ホラ、うちの子女の子らしいでしょ。だから、キララちゃんとかを与えたわ。

A でも、生まれた時から女っぽいわけじゃなかったわけでしょ。そうなる前に、あなたが「女の子だから、かわいい」としちやったんじゃないの？ 二歳くらいでは、そんなのわからないわ。

B そのくらいでも、自分がかわいいと言われたらわかるよ。うちの息子はリボンをつけれないからつまらないと言っている。

D 薄紙で作った花飾を近所の男の子がほしがったから、娘と同じように頭につけてやったら、その子のお母さんとしてしまったわ。

C 女の子は男の子みたいでも許されるけど、逆はだめ。男性中心の文化では、地位の高い男の真似には割に寛容的だけど、逆は価値を低めるわけだからねえ。

どんな子に

A どんな子に育てたいかという質問に対しては、男の子に比べて女の子はやさしいとか素直にが多いし、男の子では活発とか正義感の強い子が多い。

B 私は共働きの人たちから集めたんだけど、女の子に活発を望む人が多かった。

C 最近では男の子にもやさしさを求めるでしょ。例えばはめ方だけど、男女ともやさしい思いやりを見せた時が一位。強さプラスやさしさなのかしら。

B 男の子のやさしさって、ナイト的な、強い者が弱い者をかばうというもののなのよ。女の子のは母性的なもの。やさしさの中味が違う。

A 小さい時のやさしさは近いのだけど、その先どちらの方向に押し出されるかね。

C はめられ方では、男の子は活発、元気、女の子はかわいい、行儀が良いが多い。

E 小さいうちは、男の子と間違えられて、はめられても気にならなかったけど、子どもがある程度大きくなると、かわいいわねってほめられるほうがうれしくなったわ。

I 赤ちゃんでも男の子か女の子かがわからないと不安だわ。性別をまず確かめてからでないと次の言葉が出てこない。

A はめ言葉に、実際は性別があるからよ。うちのは、三歳で「女はかわいい、男はかっこいい」って言うもの。

C 逆に言われてイヤなのは、男の子では弱虫、女の子では不細工、強情。

B 本当はそれが必要な自己主張であっても女の子の場合は強情と映るし、きらわれる。

嫁には家事専念を

C 今度はもう少し大きくなってからのことで、子どもが結婚生活をどう送るかにについて、希望なんだけど、主婦は、家事育児に専念する、または子育てが終わってから働く、がやはり多いし、フルタイムの人は働き続けてほしいが多くて、どちらも自分の生き方を肯定している。

B 私が集めたなかのフルタイムは、子育てが終わってからは案外多かったみたい。



子育て、教育についてのアンケート



母親を対象にアンケート用紙を配り、男女児別に回答を依頼した。
有効回収数は 231 枚で、このうち 20～30 代の主婦が 52 %を占めた。
結果は以下の通りであるが、あまり違いのないものは省いた。

＝実施 '82. 8～10＝

① おもちゃを与えるとき、子どもの性別を

	意識した	しない
主 婦	62%	38%
フルタイム	38%	62%

② どんな子に育てたいと思いますか

	女の子	男の子
やさしい	21%	15%
すなお	37%	13%
活発	10%	24%
正義感の強い	4%	7%

③ どんな時、一番よくほめますか

	女の子	男の子
やさしい思いやりを 見せたとき	56%	46%
ころんだり、けんかして も泣かなかったとき	12%	23%

④ どんな時、一番きつくしかりますか

	女の子	男の子
うそをついたり、 ずるかったりしたとき	53%	61%
メソメソ泣くとき	8%	17%

⑤ どの程度の教育を受けさせたいですか

	女の子	男の子	家にいてほしい	働き続けてほしい	子育てが終わってから
大 学	44%	92%	21%	82%	39%
短 大・専 門	44%	5%	64%	9%	53%
高 校	12%	3%	15%	9%	8%

⑥ 他人から我が子がどのようにほめられたら一番うれしいか

	女の子	男の子
元気(活発)だね	41%	81%
行儀がいいね	26%	19%

⑦ 他人から我が子について何といわれるのが一番不快ですか

	女の子	男の子
ぶさいく	13%	3%
強い情	28%	9%
気が小さい、弱虫	23%	42%

⑧ 一番重要な教科は何だとお考えですか

	女の子	男の子
国 語	47%	37%
数 学	19%	31%
家 庭 科	7%	1%

⑨ 担任の先生は男女のいずれがいいですか

	主 婦	フルタイム
女 の 先生	25%	76%
男 の 先生	45%	13%
どちらでもよい	30%	11%

※ 小、中、高の平均。上へ行くにつれ、男希望がふえる。

(女の子について⑩との関係)

⑩ お子様が結婚したのち、どのような生活をしてほしいと思いますか

母の職業	女 の 子		男 の 子 (嫁)	
主 婦	家事・育児に専念する	38%	家事・育児に専念する	66%
	子育て後に働く	38%		
パート	働 き 続 け る	43%	子育てが終わってから働く	56%
フルタイム	働 き 続 け る	69%	働 き 続 け る	69%

- C フルタイムの人で、女の子に専業主婦を希望する人が二三%もある。それに子育て後に加えると三分の一にもなるわけ。もちろん、この中には経済的に困らなければ本当は働きたくないという人がいるかもしれないけど、それだけじゃない。意識より現実のしんどさが出ていると思うわ。誰だって、病気の子どもを一人置いて出ていくのは後ろ髪ひかれる思いよ。長時間労働に通勤、保育所の送り迎え、家事でからだもしんどいしね。自分はこのままで来てしまったからやめられないけど、子どもはこんな思いまでさせたくないという気持ちがふっと出るのかもしれない。
- B 老人の問題もあるしね。
- F 主婦の人たちで、仕事と家事両方なんてしんどくていやだわという人多かったわ。働きたづけたとしたのは、私一人だけ。考えさせられちゃった。
- D 主婦って、やっぱり気楽なのよ。私、家にいて実際そう思うもの。
- C 割合からいえば、フルタイムは男女とも働き続けてほしいが多かったんだけど、主婦の場合、娘はなるべく働き続けてほしいけれど、息子のお嫁さんには家事に専念してほしいという希望が多いの。これ、どう思う？
- F 親の身勝手さね。息子はちゃんとめんどろを見てもらいたい。三十代前後で、もうすでに嫁姑の関係が頭の中でできてしまっているのね。
- A 友だちに聞いてみたんだけど、娘には好きな道を進ませたい。けど息子の嫁は「うーん」って考えこんじゃう。その時になったら悩むだろうなって。
- C 我が息子は有能なんだから、家事なんかで煩わせたくないって？

- E そう、そう。
- C 学歴の問題では、もちろん、男の子と女の子でははっきり違うんだけど、女の子のなかでみたら、女の子に働き続けてほしいと思っている人は大学、専業主婦や子育てが終わってからの人は短大が多い。
- B 男の子は生きていくためには大学くらい出ておかなきゃと思うんじゃないかしら。女の子だったら、だめなら嫁に行けばいい。
- F ほとんどの親が息子は大学までとしていくけど、すでに中学・高校で沢山の子が落ちこぼれている現実はどう考えているのかしら。
- E 学ぶために行かせるんじゃないくて、資格をとるためだから。できの悪い子はなおさら資格だけでもと思うんじゃないかしら。
- A 何のためにそうまで……。
- B 男は、妻子を養う分も稼がなくてはならないから。

女は国語、男は数学



- C 次に、重要な科目は何だと思うかという質問なんだけど、一つだけ選ぶのはむずかしかったみたいね。男の子は、女の子に比べて数学が多い。ここにいる人はどう思う？
- F 私は数学。
- A・E 私は国語。
- D 私は英語。
- B 日本語。日本語がわからなければ、数学

- も英語もわからない。日本語が基礎よ。だから、まあいえば、国語。
- C さきほどのどの程度の学歴を望むかと、これとは答え方が対応してるんじゃない？大学まで望む人は数学とか。
- B それじゃ、国語が一番多いのは、とてもけっこうよ。
- F 数学と言ったのはね、うちの子が男の子だから、あれこれよくよ思い悩むのじゃないくて、決断力を持つてほしいからなの。
- C 数学のイメージは女の子にはふさわしくないと思われている。数学をすると、女のくせに理屈をこねるようになる。さっきの強情はいやだのあたりに結びつくんじゃない？
- B 明らかに性格を学科に、たとえば決断力と数学を結びつけているね。国語には、情緒的なやさしさをダブらせている。
- E 単なる受験技術の問題じゃないわけ。
- C 女の子の家庭科七割についてはどう？
- A 家庭科という学科が正しく理解されていないと思うんだけど、重要だと思わない？
- E 思わない。少なくてホッとしたわ。私たちの母親は、家庭科が女には重要だという教育を受けたでしょ。でも、その親に育てられた私たちははやそう思わない。
- C この選択肢まずいわよ。家庭科、技術なら、料理・裁縫という感じよ。生活科学としての家庭科なら、重要だと思うけど。
- B たった一人、男の子にこれを挙げた人はわかっていてと思うわ。これは、男の子に対して、同じくらい出てほしいかった。
- F だけど、どれか一つというなら、普通の家の中でも教えられるのだからって、選ばなかったとも考えられるよ。
- A お針と料理ならね。でも、食べ物についてなら、生産から流通・消費まで、それに健康や性教育まではいってくるなら、なかなか家ではできないよ。あちこちでこま切れにこなしているのを家庭科でこそつなげて、人間のトータルな状態を教える必要があるわ。
- C 回答者の意識を知りたかった。女の子には家事のノウハウを、なかどうかね。

先生はやっぱり男性を

- C 次に、担任の先生についてなんだけど。主婦は、男の子、女の子ともに小学校のうちからどちらでもいいんだけど、中学以降は圧倒的に男の先生を希望している。
- B 女の先生がいいという人はいないの？
- ひいなあ。
- C 理由はどうかしら。
- E 女の先生は家庭の理由で休むから。
- D メンメンじゃないでさっぱりとした性格になつてほしいから、男の先生。
- F もっと偏見の強いのは、男の先生のほうが知識が豊富だから。
- B 自分が女性教師だから、ちょっと言いにくいけれど、女の子でも男の教師を望むのはちょっとおかしいわよ。高学年になると、性の話とか人生観とかいっぱい出てくる。そんな時、男の先生だったら「こんな女の子は早く嫁にいく」式の対応をするんだけど、女の先生は違うのね。自分の若い頃の話とか、こうなつてほしいという理想を持って生徒と向きあっているわ。だから、中・高となるにつれ、女の先生のほうがいいのよ。それにしてもショックだなあ。女の先生のほうをいいという人は、なんでこんなに少ないの。

D すごくガンバっている金八先生なんかのイメージもけっこう強いんじゃないの？ あの中に出てくる女の先生は頼りなくてかわいくて、困ったら金八先生のところに相談に行く。すると、何でも解決してくれる。

A マスコミが、男の先生は自分の人生をかけて子どもを教育してくれる、というイメージをつくっている。女の先生も命をかけてるってもっとPRしようよ。

C 女は女に対して敵しいところがあるのかなあ。

A 私もね、男の先生希望なの。今、子どもの先生は女だね。とてもいい先生で不満はない。でも、うちの子どもは父親との接触があまりなくて、おかあさん、おばさんという女社会の中で育っている。だから、男づけが必要だと思ったから。

B そうね、高校でも保育園でも、男の先生、女の先生が半々いていいと思うわ。

C それを自分のうちに引っぱってきて言えば、おとうさんとおかあさんは同じくらいに子どもに接するべきよ。自分のうちのおとうさんは忙しいから、男の先生で代用なんてずるい、ずるい。

一同 そうよ、そうよ。

C 塾や習い事ではね、学習塾では男女差はないけど、女の子は音楽に、男の子はスポーツ教室にという違いが出てきた。

G うちはまだ小さくてイメージわかないけど、まず水泳で、もう少し大きくなったらピアノ。

D うちはやマハ音楽教室に行っているけど、男の子も三分の一くらいはいるわよ。

A どちらもやっている子もいるけど、どちらかといえばやっぱり、男の子——スポーツ、

女の子——音楽のパターンじゃない？

C さっきの教科の話じゃないけど、音楽をやっているとやさしく、情操豊かな子になるというイメージがあつて女の子に勧められているし、男の子は活発で俺についてこい式の人間にしたいからじゃないのかなあ。

手伝いは小さいうちから

A 手伝いについては、いつもさせている、時々させるでは差はないけれど、全然させていないのは女の子三割、男の子十割。やっぱり、男の子に弱いね。

B 子どもは年齢も関係あるわよ。二、三歳くらいが多くて、本格的な手伝いをするにはちょっと小さすぎるもの。

A 子どもは年齢もすっかり押さえておく必要があつたね。

F 私の知っている着付けの先生ね、洗濯も食事の用意も全部男の子にも、女の子にもやらせているんだって。勤めに行く時は、だから堂々とさつと出かける。着付けの先生とはいかにも女らしい仕事だけど、仕事も家事もと全部は背負えないから。

A その人の仕事への態度よ。打ちこんだら同じよ。

F 仕事を続けようとするやつばかり家事は一人では背負えない。子どもにもやつてもらう。それが子どもたちのためにもなる。

C 今回集めた限りでは、男の子でも夕食の準備とか皿洗ひとかけっこやっているわ。おもちゃほど、露骨な違いが出ていない。

B 一同 うん、おもちゃほどはね。私の集めたのに、男の子はお皿を流しま

でさげる。女の子は洗うというのがあつた。

どっちが時間がかかるだろうね。それと、時時っていうのはあまりいいことじゃないと思うわ。いつもさせていれば、家事労働を一員としてやるわけでしょ。時々というのは親の気まぐれでしょ。そういう子どもの利用のしかたは、大きくなったら通用しなくなる。今、忙しいからイヤ、母さん暇だからすればいいってね。

C 家庭生活に組みこんだやり方でないともまり意味がないね。それと、ここでは子どもについてたのでちょっとはずれるけど、子どもに手伝わせている人、だんなにもやらせているのかなあ。忙しくて自分一人でやりきれない時、母親としての立場を利用して、言いやすい子どもにはいいつけるけど、そもそも家事を女が基本的には全部引き受けることに疑問を感じていないんじゃないかな。

I 息子に「おやじにガスのつけ方ぐらい教えておくれよ」ってしかられたんだけど、夫となると、もう手おくれという感じでむずかしいわね。

らしさの

順送り



ごく部分的で、しかも親が意識している部分だけだけど、自分の息子がひょっとしてままたで遊びたい、あるいは娘がトラックで遊びたいと思っているかもしれないのに、ごく小さいうちから一番身近な親が女の子は、男の子はと育て分けすることの影響はかなり大きいんじゃないかな。

E アンケート集めの途中から参加したんだけど、はっと気付いて我が娘のおもちゃ箱を見た、女の子のおもちゃはしゃがいていない（笑）。それでね、怪獣の本を買ってやろうとしたら、祖父母がね、猛反対。「女の子にそんなもの、与えるもんじゃない」って。まさつが大きいところでは、今まで通りして、家の中だけでもと、少しづつ男の子のおもちゃも増やしているの。

H 佐藤洋子さんの『女の子はつくられる』を読んで、女の子の中にもソフトボールでなしに硬式野球をやりたいなんて思う人がいると知って、びっくり。私、女の子は自然に女らしいものを好むと思っていたから。本当にそういう人たちがいるなら、今の教育は考えなくちゃいけませんねえ。

G うちの子（男）はまだ小さくて、あまり実感がないんだけど、でもやっぱり、ままたとは与えないだろうなあ。

B あら、でも男の子でも小さいうちは、本当にままたと好きよ。私のつれあいは、息子に買っちゃったわよ。

F うちの息子も、買ひものごっことかよくした。

F 親の認識不足なのよね。

D でも、私はやっぱり、女の子らしいのが好き……。

六月選挙が「いのちを守る」天王山

憲法改悪・優生保護法強化の心配も

統一地方選挙は、根強い「草の根保守主義」を如実に示して終わりました。

選挙前からこそ、優生保護法強化も見送られました。しかし6月選挙で憲法改悪推進勢力が多数を占めるようなことになれば、戦争への道を突き進む政策が、次々に露骨に打ち出されるにちがいないとあります。

当選おめでとう！

山本さん（無所属）は共産党女性候補とトツプ争いの結果、少差で2位でしたが、断トツで悠々当選。これからは、いよいよ油ののりきった活動を期待しています！ また、東京・杉並区では、笹田ちえさん（社会党）が上

新緑の新宿御苑で

あこらゼインしよう！

新宿御苑は、これからあふれる緑。新緑の中で「いのちを守る」をテーマに、話し合いませんか。

1人300円程度の食事（おにぎりでも、サンドウィッチでも、おかずでも）をもちよるポトラック方式で食事をしながら、話し合いませんか。

・5月25日（水）11時～13時

（11時～あこら読書室集合）

・主催へあこら新宿V

（雨の場合は、あこら読書室で）

日本を不沈空母にするか、人間にとって生きやすい国にするか、の大きな岐路に立たされています。平和を祈る人たちが1人最低5票の平和票を固め、決して棄権しないこと。私たち自身の、そして子どもたちのいのちを守るために、できる限りの努力をしましょう。

山本かなえさん（東京・東村山市）
笹田ちえさん（東京・杉並区）

位当選。地方議会の活動が本当に大切な時。今後とも女性候補を送り出したいですね。（木村徳栄さんは、前回より千票も伸ばし、2700票とりながら、90票足りずに惜敗。本当に残念でした）

△あこら札幌△あこら九州△

知事選でがんばる

革新知事政奪還に、札幌や九州のメンバーたちは必死の努力。勝利の日、かすきった

『ミニ』を読んで

◆70号

「表紙のことは」

A なまなまししい体験を通しての問題提起は迫力がある。「老人の介護者の九割が女性、六十歳以上が三割」を、改めて思った。

B いつもの巻頭言とは全く異質（と感じてしまう）迫力ある体験。特に最後の一行、つ

＜高齢化社会をよくする女性の会＞ 設立記念手記募集！

◆募集テーマ

- 1、老人ホームに入って、いま
- 2、家族と私
- 3、老いて男の自立
- 4、あえて一人暮らしを私は選ぶ
- 5、その他自由課題

◆枚数 50枚以内自由

◆応募締切 6月末日

◆入選発表 8月（会報誌上にて）

◆送り先 新宿区新宿2-9-1 第31宮庭マンション802「高齢化社会をよくする女性の会」 電話 03-356-3564

声で喜びの電話が事務局に入りました。

不可能を可能に変えた両地区。陰では、多くの女性パワーが活躍したようです。

あなたの声も

ぜひ送ってください

ぶやきとも悲鳴ともとれる言葉が迫ってきた。読み終えてからしばらく私も「呆然」と座っていた。

（座談会）

A 同世代人だけに、我われの「子連れおしゃべり会」との差が余計に目につき、異和感を覚えた。話の内容に、というより、このよ

日本図書館協会選定図書

婦人民主新聞
縮刷版

婦人民主新聞は敗戦の翌年八月から現在に至るまで、女の手によって週刊紙として休むことなく刊行されてきました。
婦人民主クラブの三十七周年に当たって、縮刷版を六冊にまとめ発行しました。

第一巻 1946年～1953年
第二巻 1954年～1959年
第三巻 1960年～1965年
第四巻 1966年～1970年
第五巻 1971年～1975年
第六巻 1976年～1980年

お申し込み方法

頒布価額 40000円（全6冊）

※価格は送料を含んでいます

送金先

郵便振替 東京8・196455

銀行振込 富士銀行青山支店

普通預金65282 婦人民主新聞 佐多稲子

◎お電話でのご注文も受けつけております

婦人民主クラブ

東京都渋谷区神宮前3-31-18
電話 03(402) 3244
大阪府北区中崎西2-4-40
電話 06(371) 2429

うに自分の考えを言葉化して討論できるようになるまでの過程を知らないため、私たちはまだまだだなという感じ。五年というところだけの、年数だけの問題ではないと思う。

B 二、三十代の方々の生き方が、よく伝わってきた。一世代上の私が三十年も前に悩んだことが未だに問題になっているのを見て、女性にとって戦後の三十数年は何だったのかと改めて考えさせられた。男女分業の問題、男社会での労働のあり方など、これから「本物」になっていくのだという感を深くした。

【事務局から】

B わかりやすく無駄のない、それでいて温

〈強姦救援センター〉

スタッフ募集

強姦を告発し、救援センター作りをめざす会ではスタッフを募集しています。強姦を考えて行きたいと思う女なら誰でも歓迎。個人が関われる範囲内で、資金作りのためTシャツを販売しています。

連絡先 江東区城東郵便局私書箱7号
郵便振替 東京9193429

△強姦救援センターが目指すもの▽

- 1、女の状況を利用して行う性行為は全て強姦だと考え、女の立場で強姦を告発する。(裁判傍聴デモ、集会、投書)
- 2、被害者が肉体的、精神的に自分自身を取り戻すための情報、援助を提供する。
- 3、女たちが、攻撃に對し過度に怯えたり、相手のことばかり思いやったりしないように、自立した人間としての精神力を養う。

かい血の通った名文、といつも感心している。

◆71号

「拠点のページ」

A 優生保護法については勉強会のレポーターをやったので、つい、またか、と思っただけでよく読まなかった。でも考えてみると、私自身本当にわかっていないのかどうか疑問。表紙の言葉をじっくり読み直してみても、心にふれてくるものが私には感じられない。私の側の問題かもしれないが……。各人の文章では、最後の「27号を回し読みして」が印象に残った。編集後記には深く共感する。

B 表紙のことば「生理は不浄のもの」とさながら……。その落差は何なのでしょう。に共感。「生命」の軽視以外の何ものでもない過去の女性観。それが優生保護法によってさらに強化されようとしている。

「27号を回読」、できそうでなかなかできないこと。まじめな取り組みを見習いたい。優生保護法の感想は、それぞれ実感がこもっているが、ただ、胎児の生命は、国家のものではもちろんないが、母親の私有物ではなく、胎児自身のものだということを忘れてはならない。

「事務局のページ」

B 「五政党の方策を聞く会」の記事は、ま

A いつもよりも特に読みにくかったのは、割付けの関係もあるのでは。もっと余白やカットを。少ないスペースで大変でしょうけど。

◆72号

A 「女どうしのつながりは」——それぞれの発言者の置かれた場からのなまなましい声は強い迫力がある。中でも辻さんの「人を支えるということ」の、「自分で自分を支えるこ

とができるようになって、はじめて人とも支えあえるのではないか」という意見と、座談会の「個的な生活までさらけ出さねば連帯していくことは難しい」は、共に連帯の方向を示唆していると思った。

B 桑原ちあきさん、そのとおり、とうなずける文章でした。子どもを幼稚園に送る途中と嫉妬のいりまじった視線を向けている気がして、つい目をそらすことがよくあります。子育てしながら通勤するのがどんなに大変なのか頭でわかっていながら、さっそうと通るのでしょう。少なくとも彼女たちと身近にふれあう機会を持った時には、決して敵対しないで手をつなぎたいと思っていますが、どうすればそんな機会があるのか、また方法があるのか、まだわかりません。

C 産んだとたん女の仲間に入れてもらえたという表現、私も経験がある。産まない女、結婚しない女を差別することから洗い直したい。日本は子どもでつながる社会ではないか。

D 標準化社会、規格社会。はみ出したものは生きがたい社会。

E はずれた者は、何か確固とした弁解をもっていないと生きがたい。

F 大久保さんのおもしろかった。大きな警告を含んでいる。

「のびのび文庫」

朝日ボランティア奨励金

△あごら東海Vの岡部栄美香さんの「のびのび文庫」に、朝日新聞名古屋厚生文化事業団の昭和五十七年度朝日ボランティア奨励金を贈られました。おめでとう。

G 桑原さんの問題提起の意味も大きい。

B △あごら柏Vの盛名は耳にしていたが、本当に実質を伴ったグループであることを知りました。各自がホンネで自分や自分の考えを語っているのが、読む側にスッと入ってくるのです。文章の技巧の問題ではなく、書き手の人間性のあらわれ、中身のあらわれであることを再認識しました。

会費基金受入状況(3月)

●会費 82人 402、500円
●基金 13人 13、000円
●新入会員 5人(青森、新潟、宇部、中野、世田谷各1)

●4月21日現在、83年分会費納入者は652人、84年分37人です。83年末納の方には振替用紙を同封しますのでよろしく。

この紙面はあごら本誌「女と戦争」を売った収益金で買いました。私達のできる方法であごらの財政再建に努力したいと思います。これはそのひとつです。

これからわがやさいい本を!

あごら大阪

<女のつどい・女の講座>

日	時	テ	マ	会	場
5月5日(木)	13:00~16:30	子どもたちとともに訴える「なしくずし改憲を許さない女たちの集会」 山崎朋子・中島通子他 女たちの連絡会 03-816-2057			日本教育会館ホール
	18:45~20:45	「女とは何か」名古屋YWCA・女性論を読む会 052-961-7707			名古屋YWCA(毎月第1・第3木曜)
6日(金)		「徳島・優生保護法の改悪に反対する連絡会」学習会			
7日(土)	14:00~16:00	日本の芸能「能」羽田昶 03-434-7575 日本女子社会教育会			日本女子会館(港区芝公園2-6-8)5F
8日(日)	11:00~16:00	あごろ京都例会			阿部宅 075-531-3089
9日(月)~		「京の女性展——働く女性」			京都市歴史資料館
10日(火)	18:30~20:30	「自立の心理学」しま・ようこ			あごろ読書室
11日(水)	13:00~15:00	「女性に身近な税金対策」清水和子 高齢化社会をよくなる女性の会 03-356-3564			新宿区婦人情報センター 03-341-0801
13日(金)	13:00~15:30	「男女の共同参加を進めよう」有馬喜美子他 神奈川県婦人少年室 045-641-7650			婦人総合センター
	13:30~	「京の女性たち」森谷勉久 京のおんな大学 075-241-4312(富士谷)			京都市歴史資料館
	18:30~21:00	あごろ札幌例会			喫茶のあ 011-511-1377
14日(土)	13:30~16:00	「憲法—第9条を中心とした今日的な問題」浦田賢治 核兵器廃絶と軍縮を実現するために婦人の行動を広げる会 03-407-4301			主婦会館(国電四谷駅下車)
	14:00~16:00	「女の子と男の子の明日を考える」池木清 日本女子社会教育会			日本女子会館5F
	14:30~17:30	あごろ九州例会(託児付)			福岡市立婦人会館
15日(日)	11:30~15:00	あごろ大阪例会			鈴木宅
17日(火)	10:00~16:00	老いを考える例会			あごろ読書室
18日(水)	13:00~15:00	「女が資産を作るには」金谷千都子 高齢化社会をよくなる女性の会			新宿区婦人情報センター
	18:30~21:00	83春期女大「国籍法は現在—改正中間試案をめぐる—」石田玲子・ 安江とも子・森木和美 アジアの女たちの会 03-508-7070(五島)			渋谷勤労福祉会館
19日(木)	18:45~20:45	「女とは何か」YWCA・女性論を読む会			名古屋YWCA
20日(金)		「徳島・優生保護法の改悪に反対する連絡会」学習会			
21日(土)	14:00~16:00	日本の芸能「ミュージカル」日本女子社会教育会			日本女子会館
23日(月)	13:00~16:00	「戦争はなぜおこるか——昔と今」北沢洋子 草の実会平和問題研究グループ 03-386-6970(斉藤)			中野商工会館大会議室(中野駅北口)
24日(火)	10:00~	あごろ京都例会			インダコヒー
25日(水)	11:00~13:00	あごろ新宿例会 03-354-3941			新宿御苑
26日(木)	10:00~12:30	あごろ東海例会			名古屋婦人会館
28日(土)	14:00~16:00	「婦人が学ぶということ」山本和代 日本女子社会教育会			日本女子会館5F
	13:00~16:00	試験管ベビーについてのシンポ DNA問題研究会・人類の希望フォーラム・地球の友・エコフェミニズム研究会 03-917-2793(小沢)			豊島区民センター
	18:30~21:00	あごろ九州例会			福岡市立婦人会館
	19:00~20:00	あごろ武蔵野例会			かわら版事務所 0423-94-2902
29日(日)	13:00~17:00	湘南あごろを読む会			平塚中央公民館 0463-34-2111
6月1日(水)	13:00~15:00	「家庭の法律(離婚・再婚・親子)」渥美雅子 高齢化社会をよくなる女性の会			新宿区婦人情報センター
4日(土)	14:00~16:00	「舞踊——まいとおどり、その美意識」柴崎四郎 日本女子社会教育会			日本女子会館
11日(土)	14:00~16:00	「思春期と親」江幡玲子 日本女子社会教育会			日本女子会館
13日(月)~14日(火)		「婦人の社会参加と生涯教育」国立婦人教育会館国際セミナー			国立婦人教育会館 0493-62-6211
15日(水)	13:00~15:00	「知っておきたい遺産と相続」井田恵子 高齢化社会をよくなる女性の会			新宿区婦人情報センター
	18:30~21:00	83春期女大「新・家族制度を考える」はた由美子 アジアの女たちの会			渋谷勤労福祉会館
17日(金)~19日(日)		第1回国際フェミニスト日本会議			国立婦人教育会館

各地のあごろ連絡先

あごろ旭川	旭川市神楽岡1条5丁目3 田代慶子 011-666-6551 6237 7811
あごろ札幌	札幌市西区琴似1条6丁目グランドハイツ琴似 408号 細田英理子 011-644-4227 7063
あごろ仙台	仙台市八幡2-13-40 山内満貴子 022-227-5114 4655 7982
あごろ浦和(連絡人募集中)	
あごろ新宿	新宿区新宿1-9-6 斉藤千代 03-335-4113 3941 (BOC)
あごろ柏	柏市豊四季台3-11-6 812 古賀節子 0471-445116 6724 2277
あごろ北東京	豊島区東池袋1-45-11 メゾン金子202 03-3985511 3308 1700 志賀由美子
あごろ武蔵野	小平市小川町1-7-6 3186 丹羽雅代 0423-431176 7499 1877
あごろ京王	調布市仙川町3-12-32 福井浅子 03-3308771 182
あごろ神奈川	川崎市多摩区東生田2-12-12 森山芳沼田千恵子 044-9333119 9079 2114
あごろ東海	愛知県愛知郡東郷町和合ヶ丘1-12-9 伊藤汎美 0561-313119 2386 4701 01
あごろ京都	京都市左京区一乗寺築田町256の1 塚崎美和子 075-7791144 6223 606
あごろ大阪	茨木市西駅南町10-3 23 遠藤由美 072-6223113 3495 567
あごろ九州	福岡市西区笹丘2-4-6 小島豊子 092-5221176 224 2810